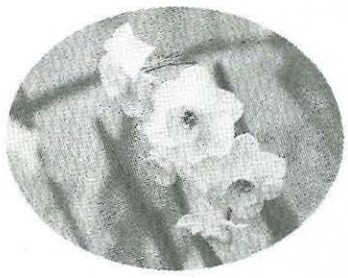
No.518 1月1日号

●イベント情報館●

ホットライン ひらつか 広報

平成6年1月1日／毎月1日・15日発行／101,000部／神奈川県平塚市役所発行

編集・企画部広報広聴課／〒254 平塚市浅間町9番1号 電話23—1111・35—1111



凛（りん）と咲く水仙

氷を割って咲くと言われるスイセン。地中海周辺が自生地で、その高貴な美しい姿から、伝説の美少年「ナルキソス」にちなむ名を持つ。口紅・ラッパなど種類も豊富。

新春を飾る一周駅伝

22チームが出場

新春を飾る第四十回市内一周駅伝競走大会は、一月九日（日）各地区代表二十二チームが参加して、午前八時三十分総合公園をスタートします。ゴールは山城中学校で五区間三一・九キロメートルです。市民のみなさん温かいご声援をお願いします。

9日8時30分スタート

今年の市内一周駅伝競走大会は、平塚競技場がスタンド改修工事で使用できないため、スタートの位置を出会いの広場（レストラン大原の前）に移し、公園内を走ってからロードに出ます。スタートは午前八時三十分です。また、開会式も午前七時四十五分から野外ステージで行います。

コースは、昨年と同じコースで、通過予定時間は、左記のとおりです。五区間三一・九キロメートルのコースを二十二チームで競います。

出場する話題の選手

出場する話題の選手は、旭北チームの堂道誠選手（市役所）です。昨年十二月五日に行われた福岡国際マラソンに出場し、二時間十七分五十八秒の好記録で、二十四位に入っています。また、岡崎チームの大関篤史選手（早稲田大学）は、全日本大学駅伝大会で早稲田を二位にした立役者で、正月恒例の箱根駅伝にも出場します。それに、青森東京間駅伝に主将として出場した、富士見の横山俊二選手（県警）です。

そのほかにも、一月十六日開催される三浦半島一周駅伝に、平塚市代表として出場する十二人の選手が各地区からエントリーされています。

二区は強豪が

注目される区間は、一番距離の長い二区（七・四キロメートル）で、大関選手や横山選手のほかに、郡市対抗駅伝（二月十三日）の平塚市代表候補選手が多数出場するなど、各地区ともこの区間に一番強い選手を起用しています。

また、今回は女性ランナーが四人出場します。走る区間は三区で、土屋の小幡佳代子選手（筑波大学）、中原の内海千夏選手（大原高校）、大神の増子沙緒里選手（平塚商業高校）、南原の藤野直子選手（五領ヶ台高校）の四人で、力走が期待されます。

優勝は旭北か

優勝をねらうのは、旭北チームです。昨年の雪辱を果たすため、どこの区間でも走れる堂道誠選手を補欠に回し様子をみる余裕で、郡市対抗の代表候補選手でまとめたチームは最強です。続いて横山俊二選手のいる富士見と石井直弥選手（神奈川大学）のいる旭南、平均したチームの港や金目チームです。岡崎や花水、なでしこはダークホースです。

各中継所先頭通過予定時間

第1区	総合公園スタート		8時30分
第2区	城島小学校前	6.6km	8時50分
第3区	大住中学校前	7.4km	9時13分
第4区	みずほ小学校前	5.0km	9時28分
第5区	吉沢小学校前	7.0km	9時49分
ゴール	山城中学校	5.9km	10時07分

出場選手

1～22はゼッケン番号
①～⑤は区間と走者
㊔は補欠選手

1 旭北チーム
①三輪　孝幸　平塚消防署
②原田　兼由　藤沢商業高
③大森　誠　藤沢商業高
④市川　豊　平塚市役所
⑤小島　清　横浜ゴム
㊔堂道　誠　平塚市役所
㊔阿部　俊輔　大原高

2 南原チーム
①奥山　徹也　横浜ゴム
②鎌野　達雄　平塚市役所
③藤野　直子　五領ケ台高
④吉田　裕二　横浜ゴム
⑤野川　文明　北友物産
㊔及川多佳夫　久保田鉄工
㊔杉浦　晃弘　平塚市役所

3 横内チーム
①小宮富士男　平塚市役所
②鈴木　達仁　東海大学
③金　陽二　共栄工業
④本内　克洋　三協化学
⑤柏倉　孝　葦
㊔関　優　三協化学

4 金目チーム
①倉林　大輔　城北工高
②上野　正行　東海大
③中本　亮二　江南高
④秋田　和幸　東海大
⑤今井　了　神田高
㊔大舘　正浩　平塚消防署
㊔森　建巳　平塚市役所

5 崇善チーム
①加藤　勝則　自営業
②諏訪　隆丸　大学生
③田井　圭太　湘南大付属
④相原　正人　東海大相模
⑤福田　毅治　東京ガス
㊔光永　正夫　東京ガス
㊔村田　三雄　東京ガス

6 吉沢チーム
①加藤　隆　平塚消防署
②浅見　大行　平塚農業高
③猪俣　栄一　大栄工業
④浅見　貴久　平塚農業高
⑤小泉　匡史　大磯高
㊔久保田　智　江南高
㊔二宮　友和　大原高

7 松が丘チーム
①伊藤　栄　平塚消防署
②窪田　正考　教員
③村上　秀治　三菱樹脂
④野村　利明　大原高
⑤高橋　美久　リコー
㊔竹井　嘉久　会社員
㊔広部　浩一

8 土屋チーム
①簑島　正美　平塚市役所
②岩本　富男　東京電力
③川延　宏一　神田高
④宮本　光一　秦野市役所
⑤山本　芳一　日本たばこ
㊔小幡佳代子　筑波大学
㊔碓井　正樹　大磯高

9 神田チーム
①斉藤　誠　高砂香料
②黒川　孝男　キャノン
③桧山　茂　藤沢郵便局
④鈴木　隆司　平塚消防署
⑤松島　政文　日産自動車
㊔草野　裕之　高周波熱練
㊔和多　茂　日産車体

10富士見チーム
①安田　智之　大原高
②横山　俊二　警察官
③諏山　保夫　横浜ゴム
④長田　昭彦　関東学院大
⑤中戸川寛夫　大原高
㊔小林　正一　北山整形
㊔細野　義彰

11旭南チーム
①藤原　岳久
②高橋　良和　五領ケ台高
③高橋　邦亘　大東化学
④石井　直弥　神奈川大
⑤小峠　雅史
㊔新村　明義　平塚消防署
㊔石井　純二　五領ケ台高

12港チーム
①山口　力也　藤沢商業高
②山口　淳　藤沢商業高
③吉澤　真吾　東海大
④横山　順一　団体職員
⑤杉原　邦洋　プレス工業
㊔清田　宏明　県庁
㊔内藤　勝彦　松下電池

13四之宮チーム
①吉川　雄吾　大原高
②城所　誠　やなぎや
③小玉　洋忠　関西ペ
④藤本　剛　五領ケ台高
⑤日吉田哲也　関西ペ
㊔山田　和男　三菱樹脂
㊔菅野　利明　三菱樹脂

14花水チーム
①兼子　直人　平塚消防署
②大塚　正義　県警
③沓掛　修一　高砂香料
④大島　修　県警
⑤梅坪　一利　東電
㊔小磯　要三　古河電工
㊔飯田　英一

15中原チーム
①小林　優　教員
②磯部　正明　平塚市役所
③内海　千夏　大原高
④原　正弘　平塚市役所
⑤杉山　正彦　平塚市役所
㊔小山　大友　大東化学

16松原チーム
①岡本　圭也　法政二高
②柳下　貴幸　平塚市役所
③井上　悟　日立横浜
④浜島　数樹　大東化学
⑤青木　正一　NSK
㊔出納　雅人　横浜国大
㊔杉山　邦男　古河電工

17金田チーム
①鈴木　康裕　大磯高
②村瀬　浩二　秦野高
③樋渡　均　大原高
④金子　裕保　五領ケ台高
⑤斉藤　俊　相洋高
㊔江原　一久　専門学校
㊔桐山　和久　大磯高

18なでしこチーム
①臼井　淳一　五領ケ台高
②佐々木　猛　五領ケ台高
③岡嶋　誠　教員
④河間　航平　日大藤沢高
⑤堀田孝二郎　五領ケ台高
㊔井出　準二　石塚研究所
㊔中西　輝　富士通

19真土チーム
①今井　哲平　相洋高
②和田　幸生　東京電力
③成瀬　正幸　平塚消防署
④長崎　大樹　大原高
⑤助川　智之　大原高
㊔池田　陽一　横浜ゴム
㊔秋葉　雅彦　三和ケミカ

20大神チーム
①鈴木　時男　西松建設
②柿木　直和　西松建設
③増子沙緒里　平塚商業高
④青木　健太　五領ケ台高
⑤溝口　克彦　古河アルテ
㊔今村　芳則　日産車体

21城島チーム
①磯村　康彦　二宮高校
②杉山　浩一　厚木市役所
③磯村　光一　山城中学校
④磯村　定義　ハネウエル
⑤松井　貴雄　平塚市役所
㊔杉山　和夫　中央農協
㊔長谷川　栄　平塚消防署

22岡崎チーム
①高岡憲一郎　武蔵工大
②大関　篤史　早稲田大
③永井　保紀　学生
④酒井　公洋　五領ケ台高
⑤佐久間　勝　会社員
㊔小川喜久雄　平塚市役所
㊔秋山　修　教員

生活HOT NEWS

子ども教育相談センターの利用を

心理的な悩みや問題を持つ子供また、心身に障害のある子供とその家族が気軽に訪れ、相談や助言、援助を受けられるようにと昨年四月に開設された子ども教育相談センター。子供をめぐる問題がますます多様化する中で、来所による相談は既に延べ二千件以上、電話相談も百件を上回っている。

子供に関する様々な問題、特に発達に遅れの傾向がみられる子供については、子供とその家族、学校の先生などと一緒に子供への関わり方や発達を促す手立てを考えていく相談をしているので、ぜひご利用を。

受け付けている相談例

▽**子育ての心配や不安**　落ち着きがない、他の子供とうまく遊べない、わがまま、乱暴、うそをつくなど

▽**学校に行きたがらない**　朝起きられない、支度をしない、体の不調を訴えて幼稚園や学校に行けないなど

▽**学校生活での心配ごと**　友達ができない、学習についていけない、いじめ、給食が食べられないなど

▽**発達についての心配**　発音や話し方がはっきりしない、どもってしまう、指示や話の内容が理解できない、身の回りのことが一人でできない、回りの人に関心を示さないなど

来所による相談は月～金曜日の午前9時～午後5時、電話相談は月～土曜日の午前9時～午後5時（第二土曜日を除く）に受け付けている。

・住所　浅間町4番39号（崇善小学校北側）
・電話　36—六〇一二

子ども教育相談センターに来所された相談は2,000件以上、電話による相談も100件以上になっている

写真トピックス

お飾り作り講習会

お正月の縁起物

慣れた手つきで指導する

年末恒例の「しめ飾り」作りの教室が各公民館で開かれました。

材料となる「わら」は市内の農家からいただいたもの。長さ、太さ別に束ね、芯を作り、講師の指導を受けながら丁寧に編み込んでいくと立派な「しめ飾り」が完成。「やっぱり自作のしめ飾りは格別」と参加した主婦。

新年も良い年でありますように、そんな願いを込めた講習会でした。

力を込めて編み上げる

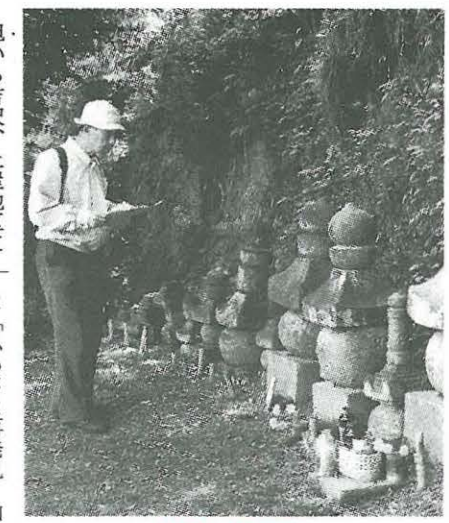
わらを踏んでやわらかくする

しめを切る

私もお手伝い

ふるさと再発見

13日から観光文化展を開催


土屋一族の墓

旭から吉沢、土屋地区に至るハイキングコースにそって、見どころいっぱいの史跡、景勝地等を広く紹介し、より多くの方にハイキングを楽しんでいただこうと「ふるさと再発見―山なみを訪ねて」をテーマに、観光文化展が開かれる。

▽期間　1月13日（木）～18日（火）の6日間
▽時間　午前10時～午後6時30分（18日は午後3時まで）
▽会場　ひらつか市民プラザ
▽内容　①写真、資料等の展示、ビデオ放映　②観光パンフレットの配布　③郷土誌の紹介、販売　④1月15日（祝）、16日（日）の2日間は、ミス七夕によるなでしこの種、フラワーキャンデーの配布をする。
▽問い合わせ先　商業観光課（内線五四九）

労働講座開く

平成五年度の湘南地区労働講座が開かれる。

▽日程
・2月2日（水）「低迷する日本経済のゆくえ」専修大学教授　吉家清治氏
・2月7日（月）「'94春季賃上げをめぐる情勢」週刊労働ニュース編集長　江上寿美雄氏
・2月9日（水）「改正労働基準法の施行にむけて」日本女子大学教授　高木郁朗氏

※時間はいずれも午後6時15分～8時15分
▽定員　50人（入場無料）
▽会場および申込先　茅ヶ崎市茅ヶ崎1―8―7神奈川県湘南労働センター（電話〇四六七（85）一一七一内線三一二）

榎さんのお早うさん

2月4日に市民講演会開く

TBSラジオ〝榎さんのお早うさん〟でおなじみのパーソナリティー榎本勝起氏を迎えて、市民文化講演会が開かれる。

演題の「感動と爆笑の・・・学」シリーズは好評で、場内を興奮の渦に巻き込んでくれるでしょう。

▽日時　2月4日（金）午前10時30分～12時
▽会場　MNビル11階第2会議室
▽講演者　TBSラジオパーソナリティー榎本勝起氏
▽演題　「爆笑の人間学」
▽定員　二百人
▽入場整理券の配布　1月11日（火）から崇善、須賀、松原、花水、富士見、中央の各公民館と女性行政推進室（MNビル10階）で配布（先着順）
▽問い合わせ先　崇善公民館（電話31―一九二〇）

新春経済講演会

▽日時　1月12日（水）午後2時～4時
▽会場　平塚商工会議所3階ホール
▽内容　「変わりゆく日本経済」
▽講師　横浜国立大学教授　岸本重陳氏
▽申込先　商業観光課（内線五四八）、工業労政課（内線五〇七）入場無料

市民プラザ

【湘南教育書道会ひらつかたのしい書初展】1月6日（木）～11日（火）（電話23―六三二九）

【観光文化展】1月13日（木）～18日（火）

【湘南書道同好会書道展】1月20日（木）～25日（火）

【日本盆栽協会平塚支部盆栽展】1月27日（木）～2月1日（火）

市民ギャラリー

・中央公民館2階（電話34―二一一一）

【第54回書初展覧会】1月12日（水）～16日（日）

【平塚市保育園児絵画展】1月20日（木）～23日（日）

【G展（油絵、陶芸等）】1月26日（水）～30日（日）

新着図書

◎小説・文字
・遙かなインパール　伊藤桂一
・妖言集　伊達一行
・海竜神の使者　竹河聖
・黄金の少女3　平井和正
・赤い帽子の男　エルヴェ・ギベール
・ドラマティック　吉永みち子
・小鳥の食卓　杉本苑子

◎家庭・生活
・自分で作るおやつの本　平野由希子
・赤ちゃんに学ぶ子育て　南部春生
・加藤敏彦のふだんのおかずパート2
・下田直子のニットダイアリー
・特効手もみ療法　水嶋丈雄

◎社会科学・その他
・問われる日本の人権　こうち書房
・日本の弱点　F・マキナニー　S・ホワイト
・版画の国日本　平塚運一
・なぜ、なぜ、どうする性教育　君和田和一

※掲載の図書は、購入図書の一部。詳しくは中央図書館へお尋ねを。

移動図書館の日程（雨天は中止）

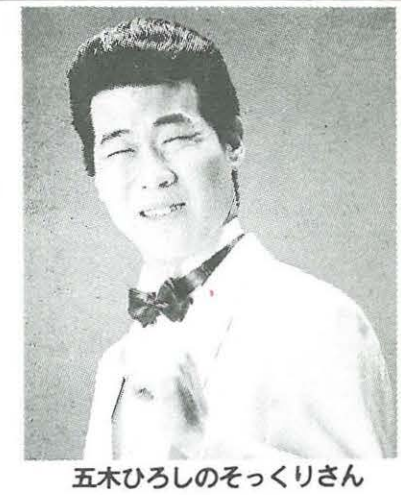
土屋小学校	1月18日	2月1日	15日・13：00～14：00
吉沢小学校	18日	1日	15日・14：30～15：20
吉沢公民館	18日	1日	15日・15：30～16：00
松延小学校	19日	2日	・15：00～16：00
金目小学校	20日	3日	・13：30～14：30
みずほ小学校	20日	3日	・15：00～16：00
ふじみ野商店街	21日	4日	・13：00～14：00
旭陵中学校	21日	4日	・15：00～16：00
港小学校	25日	8日	・13：00～13：50
海宝寺	25日	8日	・14：10～14：40
豊田公民館	25日	8日	・15：10～16：10
松が丘公民館	26日	9日	・15：00～16：00
城島小学校	27日	10日	・13：00～13：30
城島公民館	27日	10日	・13：40～14：30
岡崎小学校	27日	10日	・15：00～16：00
浄心寺	28日		・13：30～14：30
金田公民館	28日		・15：00～16：00

柳葉敏郎コンサートツアー「A」

日時　2月5日（土）
開演午後6時30分
会場　市民センターホール
◇入場料　S席4,500円、A席4,000円
◇前売所　市民センター、チケットセゾン、チケットぴあ（長崎屋4階）、ヤンレイレコード（ラスカ4階）、稲元屋楽器店、サクラ書店本店、花水書店ほか
◇問い合わせ先　市民センター（☎32－2235）

平塚市成人式

日時　1月15日（祝）
午前10時30分～12時
会場　総合体育館
【催し物】
・式典　ハタチのメッセージ朗読
入賞者表彰
・アトラクション
そっくりパフォーマンス
工藤ひろし・星奈々・Missマッチ
※問い合わせ　青少年課（☎32－7029）


五木ひろしのそっくりさん
工藤ひろし

休日の過ごし方

自分自身でチェックを

新しい年を迎え、お正月をごろ寝で過ごしている人はいないだろうか。日頃から、休日になるといつもテレビの前でゴロゴロしてしまうあなたは、寝たきり予備軍になる可能性がある。

将来、寝たきりにならないための第一歩として、休日の過ごし方について考えてみるのも大切なことである。ほとんどの場合、休日はああ過ごしたい、こう過ごしたいと考えるだけで、理想と現実には差があるものである。

実行可能な範囲で計画をたて、毎日の生活が生き生きするような休日の過ごし方をしてみたらどうだろうか。

上表に休日の過ごし方の例をあげてみたので、自分の休日の仕方についてチェックしてみては。（健康課）

休日の過ごし方

	理想	現実
○趣味を楽しむ	（　）	（　）
○スポーツで体を鍛える	（　）	（　）
○読書や勉強をする	（　）	（　）
○ライフワークする	（　）	（　）
○自然を楽しむ	（　）	（　）
○知人や友人と交流する	（　）	（　）
○ごろ寝をしてぼんやりする	（　）	（　）
○家庭サービス	（　）	（　）
○鋭気を養う	（　）	（　）
○仕事をする	（　）	（　）

赤ちゃんのステージ

楠（くすのき）　将樹（まさき）ちゃん

☆平塚市真田557-9 クスノキ商事㈱にお勤めの楠耕平さん（27歳）と美奈子さん（27歳）の長男。平成5年4月2日生まれ。身長71cm、体重9.3kg。

ミルクよりごはんが好きな将樹ちゃん。おじいちゃんに買ってもらったジャングルジムで遊んだり、お風呂で泳いだり、とにかく元気がいい。近くの東海大学まで散歩すればすぐみんなのアイドルに。

将来は、友達がいっぱいいる明るい元気な子にとパパとママ。

募集　はがきに赤ちゃんの名前、性別、生年月日と両親の住所、氏名、年齢、電話番号、会社名を記入のうえご応募ください。対象は1歳未満の赤ちゃんです。応募されたはがき（1日掲載分は26日～10日締め切り、15日掲載分は11日～25日締め切り）は、抽選により広報紙に掲載します。今回は24人応募。

☆送り先　〒254平塚市浅間町9－1
平塚市広報広聴課「赤ちゃんのステージ」係

定期外結核検診

平塚保健所では、結核に感染する機会の多い仕事に従事している方を対象に、今年も定期外結核健康診断を行う。

▽対象者
①旅館、飲食店、料理店などで、客の接待や部屋の清掃、飲食物の取り扱いをする方
②遊戯場、娯楽場などで客に接する仕事の方
③保母、家庭保育福祉員、その他常時乳幼児に接する仕事の方
④保健婦、助産婦、歯科衛生士、あんまマッサージ指圧師、鍼師、灸師、柔道整復師、理学療法士、作業療法士
⑤理容、美容、クリーニング（取次店も含む）業の方

▽問い合わせ先　平塚保健所（電話32－〇一三〇）

定期外結核健康診断日程表

	9時～11時30分	13時30分～15時
〔1月〕		
10日（月）	見附台公園	見附台公園
11日（火）	農業会館駐車場	農業会館駐車場
12日（水）	金目公民館	——
13日（木）	四之宮公民館	神田公民館
14日（金）	紅谷パールロード	海宝寺
18日（火）	——	農業会館駐車場
20日（木）	紅谷パールロード	日本たばこ産業体育センター
21日（金）	見附台公園	見附台公園
25日（火）	平塚保健所	平塚保健所
27日（木）	平塚保健所	平塚保健所
〔2月〕		
1日（火）	平塚保健所	平塚保健所

※平塚保健所は、9時～11時30分、13時～15時

日赤救急法の講習会

【救急法正規講習会（一般対象）】
▽日程　2月14日（月）～27日（日）までの間の全8日間
・時間　平日は午後6時30分～9時、日曜日は午前9時30分～午後5時
▽会場　福祉会館、中央公民館、市役所会議室
▽対象　義務教育修了者
▽定員　40人（先着順）
▽受講料　一千円

【救急法正規講習会（有資格者対象）】
▽日程　2月20日（日）～27日（日）の間の5日間
・時間　平日は午後6時30分～9時、日曜日は午前9時30分～午後5時
▽会場　福祉会館、中央公民館、市役所会議室
▽対象　救急法有資格者
▽定員　30人（先着順）
▽受講料　一千円

【蘇生法正規講習会】
●蘇生法（1）
▽日程　2月19日（土）、26日（土）の2日間
・時間　午後1時～9時
▽会場　勤労会館
▽対象　義務教育修了者
▽定員　20人（先着順）
▽受講料　二千円
●蘇生法（2）
▽日程　2月21日(日)、23日（水）、25日（金）、27日（日）の4日間
・時間　平日は、午後6時30分～9時、日曜日は午前9時～午後5時
▽会場　福祉会館、市役所会議室
▽対象　義務教育修了者
▽定員　20人（先着順）
▽受講料　二千円
※申し込みは、1月17日（月）から生活福祉課（内線二一〇）で。

市民相談

◎**市民相談室**（市役所1階）電話23－一一一一内線二九三
◇**人権法律相談・行政相談**　1月11日（火）、18日（火）13時～16時
◇**一般法律相談**　1月12日（水）、19日（水）、26日（水）13時～16時予約制
◇**登記供託測量相談**　1月14日（金）13時～16時
◇**住宅相談**　1月18日（火）13時～16時
◇**下請取引相談**　1月20日（木）13時30分～16時
◇**定例年金相談**　1月13日（木）10時～15時
◇**消費生活相談**　毎週金曜日9時～16時
◇**一般相談**　毎週月～金曜日9時～16時
◎**青少年相談**（市民センター2階）電話34－七三一一
◇**悩みごとは〝ヤングテレホン〟電話33－七八三〇**　毎週月～金曜日9時～18時30分（土曜日は13時～18時30分）
◎**福祉会館**　電話33－二三三三
◇**専門（法律、金融、住宅、医療）相談**　1月13日（木）13時30分～15時30分予約制
◇**生活支援相談・ボランティア相談**　毎週月～金曜日8時30分～17時
◇**結婚相談**　毎週日曜日10時～15時（除く第3日曜日）
◇**母子相談・家庭児童相談**　毎週月～金曜日9時16時
◇**高齢者職業相談**　毎週月～金曜日9時30分～16時
◇**婦人相談**　1月13日（木）10時～15時
◎**子供教育相談センター**　電話36－六〇一二　毎週月～金曜日9時～17時（電話相談毎週月～土曜日、除く第2土曜日）
◎**保健センター**　電話34－〇三一一
◇**成人病相談**　毎週火曜日9時30分～11時30分予約制

心の健康診断

平塚保健所では、心やノイローゼ、アルコール等の悩みをもつ本人や家族を対象とした心の健康診断を毎月行っている。

▽1月分日程　5日（水）、12日(水)、14日(金)
・時間　午後1時30分～3時30分
▽会場　平塚保健所（訪問も可）
▽担当者　精神科医、ケースワーカー
▽申込先　平塚健康所（電話32－〇一三〇）

健康ひとくちメモ

運動不足

毎日の生活の中で、次のようなことが気になりませんか。①ウエストがきつくなった　②背中に手が回りにくい　③立ったり座ったりする時、支えが欲しい　④よくつまづく　⑤歩くのが面倒で乗り物を使う　⑥床から物を拾う時、必ずしゃがむ　⑦靴ひもを結ぶ時苦労する　⑧階段を降りる時必ず手すりにつかまる　⑨少しの荷物でも重く感じられ、荷物を持たないことが多い　⑩階段を昇ったり速歩きすると息切れやどうきがする。以上2～3項目あてはまる人は、運動不足の影響がでている。運動不足からくる病気やけがも多くなるので、日頃から運動するよう心掛けよう。

（健康課）

献血にご協力を！

◇街頭献血予定日

①1月7日（金）紅谷パールロード
以上献血時間は午後1時～3時30分
②1月13日（木）紅谷パールロード
③1月14日（金）紅谷パールロード
④1月18日（火）紅谷パールロード
⑥1月22日（土）紅谷パールロード
以上献血時間は午前10時～午後3時30分

◇ご協力ありがとうございました〈12月分〉

東海大学、三共化成工業平塚工場、八重椿本舗平塚工場、平塚盲学校、五領ヶ台高校、ＪＡ湘南Ａコープ旭店、平塚西工業技術高校、東海大学ローターアクトクラブ、小松電子金属

由紀さおり　安田祥子　童謡コンサート

とき　3月12日（土）
午後6時30分開演
会場　市民センターホール
・入場料　S席4,300円、A席3,800円
・前売開始　1月9日（日）10時から
・前売所　市民センター、チケットセゾン、チケットぴあ（長崎屋4階）、ヤンレイレコード（ラスカ4階）、稲元屋楽器店、サクラ書店本店、花水書店
※市民センターでの電話予約受付は1月11日（火）8時30分から。電話32-2235

かながわ・ゆめ国体

愛称とシンボルマークが

シンボルマーク

温かな表情で未来に向かって走る人をイメージしたもの。手足が長いのは、多くの夢をつかんで生き、走り、跳ぶ様子を表している。

各都道府県を代表する選手により繰り広げられる国内最大のスポーツの祭典、国体。国民の健康づくりや体力づくりを目標に昭和二十一年に始められた。本県での開催は昭和三十年以来四十三年ぶりとなる第五十三回国民体育大会（夏・秋季大会）の愛称、標語、シンボルマークが発表された。

愛称は「かながわ・ゆめ国体」。すべての人の輝く未来への夢と、誰もが健康で生き生きと暮らせるスポーツレクリエーション社会の創造へ向けた夢を託している。

おお汗こ汗

標語は「おお汗こ汗」。スポーツの原点である汗を強調し、一人一人が様々な汗を流して、いろいろな形で参加することにより、実り豊かな国体が実現するよう、また、これらの活動を通じて、すべての人が健康で生き生きと暮らせるよう願いを込めている。

二十一世紀を目前にした今、私たちの暮らしの必需品となっているスポーツ。誰もが長い人生を健康で充実したものにするために、その果たす役割はますます大きくなってきている。

生涯スポーツを推進する重要な機会でもあるこの「かながわ・ゆめ国体」。スポーツレクリエーション社会の創造を目指し、見て楽しむだけでなく、ニュースポーツの大会や健康・体力測定など気軽に参加でき、体験して楽しめるスポーツイベントも計画されている。

平塚市では、正式競技（都道府県対抗の得点となる競技）のテニス、卓球と自転車、それに公開競技の高校野球（硬式）の四種目の開催が予定されている。

「かながわ・ゆめ国体」の成功に向けて、より一層のご理解、ご協力を。

総合体育館

日程

1月

◇主な大会

- 7日9時　平塚地区新春杯バレーボール大会
- 9日9時　県高校ハンドボール選手権大会
- 16日9時　県カデット卓球選手権大会
- 23日9時　第17回県中学校バスケットボール大会
- 29日12時　県高体連バスケットボール新人戦

※総合体育館温水プールは定期清掃のため1月24日から2月7日まで使用できません。

※問い合わせは、総合公園管理事務所（電話35－2233）へ。

スポーツ

エアロビクス教室

申し込みはスポーツ財団へ

有酸素運動のエアロビクスダンスを通して、体力の向上・健康の増進を図っていただこうと今年度四回目のエアロビクス教室が開かれる。

申し込みは、一月七日（金）までに往復はがきで〒254平塚市大原一－一　平塚市スポーツ振興財団（平塚球場内・電話35－〇一〇二）へ。

なお、申し込み多数の場合は抽選となる。

▽日程　1月21日～3月11日（2月11日は除く）の毎週金曜日、全7回
・時間　午前10時30分～11時30分
▽会場　総合体育館第3体育室
▽対象　市内にお住まい、お勤めまたは通学している18歳以上の方（高校生は除く）
▽定員　50人
▽参加料　四千円
※運動のできる服装、底の厚い体育館シューズ、バスタオルを持参のこと

キングベルI世

ベルマーレ平塚のキャラクターの愛称が「キングベルI世」に決定された。

湘南海岸をイメージ、海を司る神ポセイドンをモチーフにしている。

水上安全法講習会を

水の事故を防止し、溺者救助を図る救助員の養成を目的とした「日本赤十字社水上安全法講習会」が開催される。

申し込みは、一月五日（水）以降に電話で平塚市スポーツ振興財団（平塚球場内・電話35－〇一〇二）へ。

▽日程　2月15日（火）～20日（日）の6日間
・時間　午前9時～午後5時
▽会場　総合体育館
▽対象　市内にお住まい、お勤めまたは通学している18歳以上の方（高校生は除く）で五百メートル以上泳げる方
▽定員　30人（先着順）
▽参加料　四千円

スポーツ大会の結果

【第14回平塚市少年サッカー選手権大会】11月20日～12月5日、市民スポーツ広場ほか。低学年の部20チーム、高学年I部21チーム、高学年II部8チームが参加

▽各部優勝チーム
・低学年の部　真土イレブンズ
・高学年I部　セイント'81
・高学年II部　フジタSC

【少年少女マラソン大会第1回大会】12月5日、総合公園、四百二十六人が参加

▽各部優勝者
・中学生男子　荻野雄介（土沢中学校）
・同女子　小室圭子（神田中学校）
・小学校6年生男子　小島大輔（金田小学校）
・同女子　渡辺裕希（岡崎小学校）
・同5年生男子　宮田孝二（富士見小学校）
・同女子　宮川令名（金目小学校）

【第30回市民ロードレース大会】11月21日、総合公園、百二十八人が参加

▽各部優勝者
・一般男子5キロメートル　佐々木猛（虹が浜）
・40歳以上男子5キロメートル　生川澄夫（茅ヶ崎市）
・一般男子10キロメートル　市川豊（纒）
・視覚障害者男子3キロメートル　広瀬信雄（追分）
・視覚障害者女子3キロメートル　前田美智子（南原）
・高校女子5キロメートル　壺彩子（藤沢市）
・一般女子5キロメートル　坂井美保（岡崎）
・中学生男子5キロメートル　重田幸輝（老松町）
・中学生女子3キロメートル　大嶋寛子（立野町）

ニュースポーツ

ビーチパークで行われたビーチサッカー

ミニサッカー

小型化されたサッカーの総称。普通のサッカーに比べ、グラウンドも狭く少人数でできるのが特徴。ルールは様々だが、サッカーのペナルティエリアほどのコート、ハンドボールのゴール、通常よりひと回り小さくてあまり弾まない特殊なボールを使い、競技時間は前後半20分ずつ、選手交代は自由、オフサイドはなしとするものが多い。

攻守の入れ替わりが激しく試合もスピーディー。瞬間の判断力などサッカーの基本はすべて含まれており、センスを磨くのに絶好。

消費生活

暮らしのセミナー

消費者のための有機農業講座

「有機野菜」や「低農薬野菜」が話題になっているが、どのように栽培されているかご存じだろうか。

平塚消費生活センターでは、一般に流通しにくい有機野菜の生産の実態を知るとともに、安心でおいしい野菜を手に入れるための消費者の役割について考える講座を開催する。ぜひお申し込みを。

日程、内容、講師は次のとおり。

・1月17日（月）「有機農業と消費者」日白学園女子短期大学助教授　古沢広祐氏
・1月21日（金）「生態系活用型農業と土づくり」県農業技術課専門技術員　郷間光安氏
・1月27日（木）「実践農地見学会」県農畜産物供給センター野菜部会
・2月3日（木）「県内の野菜づくりへの取り組みと消費者の果たす役割」県農業総合研究所　佐倉朗夫氏

※時間はいずれも午前10時～正午

▽会場　平塚消費生活センター研修室ほか
▽定員　30人（先着順）
▽受講料　無料（第3回の見学会の交通費は自己負担）
▽申し込み先　平塚消費生活センター（平塚市紅谷町14－21Tマリンビル・電話22－四〇九五）

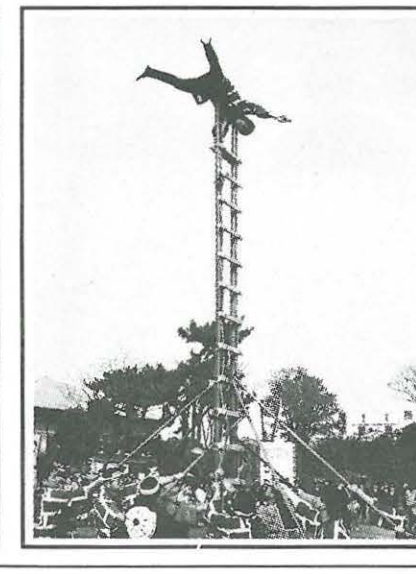
体育館の開放日

各種目ともラケット、シャトル、ボールと、上ばき用運動ぐつの持参を。

◇見附台体育館（電話31－3057）
・開放種目　卓球、バドミントン、バスケット、軟式庭球（～16時）、バレー（16時～）
・1月10日（月）午後1時～午後8時
・1月24日（月）　〃

◇金田公民館体育館（電話31－2136）
◇金目公民館体育館（電話58－0101）
◇神田公民館体育館（電話55－0239）
◇旭南公民館体育館（電話31－2255）
・開放種目　バレー（9時～13時）、バドミントン、卓球（13時～16時）、バスケット（16時～20時）
・1月17日（月）午前9時～午後8時

平塚市消防出初式



とき　1月6日（木）
午前10時～12時
ところ　総合公園平塚のはらっぱ

【主な催し】

10：00　入場行進	11：30　操法演技
10：23　消防部隊観閲	11：45　救助演技
10：43　表彰式	11：55　一斉放水
11：20　はしご乗り	12：00　閉会

※問い合わせ　消防本部庶務課（内線387）